

## ■主役を俺だー2025年秋①

### □八乙女 凌太郎（やおとめ・りょうたろう） 北海学園大4年 WR/K

お家芸のパスで北海道学生選手権の連覇を目指すゴールデンベアーズの頼れるエースWRだ。昨年の大会では5試合で18回捕球し、298ヤードを獲得。リーディングレシーバーこそ浅川夏暉（東京農業大）に譲ったが、リーグ最多の6TDレシーブで勝負強さを存分に発揮した。最終学年を迎えた今季も「目標は勝つこと。宿敵の北海道大も圧倒したい」とキックオフを心待ちにする。

札幌東陵高ではサッカー部のサイドバック。ドリブルで攻撃参加するキーポジションで脚力を磨いた。大学では「部の雰囲気良かったので」とアメフト部に。全道王者を狙えるのも魅力だった。「高校時代にYouTubeでNFLのスーパーキャッチ集を見て、格好良かったから」とWRを志望した。競り合いの強さに加え、「捕球後のランに自信がある」と走力をアピールする。初めてエース格で臨んだ昨季、同学年のQB成田滉佑との息もピッタリで、成田の11TDパスの半数以上をキャッチした。特に全勝優勝のかかった最終の北海道大戦では、先制の63ヤードを含む2TDキャッチ。17-0での勝利の立役者になった。



一方で、全日本大学選手権1回戦の中京大戦での大敗は大きな宿題になった。「全国レベルを体感できた」という試合は終始劣勢の展開になったが、2回捕球して「自信がついた。課題も確認できた」と収穫も得たと言う。

道内連覇と全国大会での雪辱を期す今季、その助走とばかりに春の釧路公立

大とのオープン戦で90ヤードのキックオフリターンTDを披露して、自慢の脚力を見せつけた。「秋季リーグではチームの勝利のために謙虚にプレーする」と言いながら「ここぞという所では、しっかりと決めたい」と主役を譲る気はない。サッカー部出身の特技を生かしてKも務める。TDキャッチ後に、息つく暇も無くけるトライフォーポイントのキックも「無心でけります」と平常心を強調した。(塚田博)

<プロフィール>

2003年12月16日、札幌生まれ。工学部建築学科4年。2024年の北海道学生選手権ではWRとしてベストイレブンに選ばれた。